

吹き荒れる西高旋風

千西一遇

第103回全国高等学校サッカー選手権第3回戦

上田西 2 - 0 矢板中央

得点者：11分 東風谷崇太（上田西） 61分 柳沢纏（上田西）

号外

号外
(号外・速報通算 No.13)
発行
2025年
1月2日(木)
上田西高校
新聞委員会
編集局

編集局長：塚田 礼
新聞委員長：大澤 理子

金井 茉優

レイアウト：塚田 礼

強豪破りベスト8入り

GK牧野ビツクセーブ連発 守備陣躍動黄色のハードワーク集団本領発揮



61分、ロングスローから頭で合わせ追加点を奪った上田西のFW 柳沢纏 撮影=大澤 理子

3回戦 VS 矢板中央 上田西スターティングメンバー



1月2日(木)千葉県千葉市のフクダ電子アリーナで第103回全国高等学校サッカー選手権大会第3回戦が行われ、上田西高校は7年前にともにベスト4入りを果たした栃木県代表の矢板中央高校と対戦し2対0で勝利した。

試合は上田西 GK 牧野長太郎(進学3年II高陵)がPK阻止などのビツクセーブを連発。守備陣も何度も決定機を跳ね返し会場を沸き立たせた。2回戦同様激しい運動量で相手に迫った上田西は11分、DF 東風谷崇太(進学3年II戸倉上山田)がこぼれ球から押し込み先制すると、61分には途中出場のDF 山浦琉央(進学3年II芦原)のロングスローからFW 柳沢纏(進学3年II佐久東)が追加点を決めそのまま勝ち切った。

鈴木悠杏主将(進学3年II静岡・浜松東部)は「7年前のベスト4の記録が目標だが、まずはベスト8の壁を破りたい」と次の試合に向けて意気込んだ。白尾秀人監督は「リスク管理と少ないチャンスでどう点を取るかを考えて試合に臨んだ。次も強い相手だが、選手ができることを上田西らしく戦って0点を抑えて勝利を目指したい」と語った。

準々決勝は1月4日(土)12時5分よりフクダ電子アリーナで優勝候補筆頭の千葉県代表の流通経済大柏と対戦する。(塚田 礼)